

寄せ蛾記

埼玉蛾類談話会発行

YOSEGAKI: THE SAITAMA HETEROCERISTS' GROUP

宝登山のヤガ(I)

石塚勝己*

筆者は1968年3月から1970年6月にかけて、埼玉県秩父郡長瀬町の宝登山(H. 497.1m)のケーブル山頂駅において、18回の夜間灯火採集を行い、ヤガ科(Noctuidae)の蛾200余種を採集することができた。

宝登山は埼玉県の北西部に位置し、西側の城峰山(1,038m)塊とは沢で隔てられ、北側の不動山(549m)、陣見山(531m)の低山帯とも唐沢によって隔てられており、孤立した地理的様相を示している。宝登山の表参道(山の東部)一帯はスギの植林地であるが、他の部分は、コナラークヌギの二次林が広がっている。

南方起源の種が、高尾山などを経由して、どのくらい北上しているか。また、山地性といわれる種がどのくら

い分布しているか非常に興味深いものがあると思われる。未同定のもの、採りこぼしのあるものもあるが、とりあえず現在までに整理したものをここに発表させていただきます。

発表にあたり、本会の市川和夫先生、同定の際にお世話になりご指導頂いている杉繁郎先生、採集に同行あるいは代行していただいた小林幸正氏、望月重信氏、久門享氏に謝意を表します。

採集標本は、筆者、小林幸正、望月重信、J. PLANTE (フランス)、フランス自然史博物館のいずれかに保管されています。

個体数は特別の場合を除き記してありません。

ヤガ科 Noctuidae

ウスベリケンモン亜科 Pantheinae

1. *Anacronicta nitida* ウスベリケンモン 10.VI.'69, 2.VI.'70, 30.VI.'70
2. *A. caliginea* コウスベリケンモン 10.VI.'69, 2.VI.'70, 30.VI.'70

*〒358 入間市黒須1-2-4

3. *Trichosea champa* キバラケンモン 15. VII. '69
ケンモン亞科 Apatelinae
4. *Moma alpinum* ゴマケンモン 29. VI. '68, 10. VI. '69
5. *M. fulvicollis* キクビゴマケンモン 29. VI. '68
6. *Daseochaeta viridis* ミドリケンモン 26. X. '68
7. *Gerbothodes angusta* ヒメケンモン 18. V. '68, 2. VI. '70
8. *Apatele rumicis oriens* ナシケンモン 29. VI. '68, 15. VII. '69
9. *A. catocaloida* キシタケンモン 29. VI. '68, 27. VII. '68, 23. VIII. '68
10. *A. hercules* シロシタケンモン 18. V. '68, 10. VI. '69 (小林), 2. VI. '70
11. *A. major* オオケンモン 29. VI. '68, 10. VI. '69
12. *A. pulverosa* シロハラケンモン 21. IX. '68
13. *Hampsonidia jankowskii* クロフケンモン 2. VI. '70
タバコガ亞科 Heliothidinae
14. *Pyrrhia bifasciata pryeri* ウスオヒヤガ 15. VII. '69
15. *Heliothis assulta* タバコガ 30. VI. '70
モンヤガ亞科 Noctuinae
16. *Euxoa sibirica* ウスグロヤガ 29. VI. '68
17. *Agrotis fucosa* カブラヤガ 18. V. '68
18. *A. ipsilon* タマナヤガ 29. VI. '68, 10. VI. '69, 2. VI. '70
19. *Hermonassa cecilia* クロクモヤガ 18. V. '68, 20. V. '69, 10. VI. '69, 2. VI. '70
20. *Ochropleura triangularis* コキマエヤガ 29. VI. '68, 10. VI. '69 (小林)
21. *O. plecta glaucimacula* マエジロヤガ 29. VI. '68, 7. IV. '70
22. *O. praecurrens* オオホソアオバヤガ 21. IX. '68, 10. VI. '69, 29. VI. '68 (小林), 2. VI. '70
23. *Noctua undosa* ナカグロヤガ 21. IX. '68, 29. VI. '68 (小林)
24. *Diarsia canescens* オオバコヤガ 18. V. '68
25. *D. deparca* コウスチヤガ 26. X. '68
26. *D. ruficauda* ウスイロアカフヤガ 26. X. '68
27. *D. pacifica* アカフヤガ 18. V. '68, 20. V. '69
28. *Amathes c-nigrum* シロモンヤガ 18. V. '68, 20. V. '69, 2. VI. '70
29. *A. ditrapezium orientalis* タンボヤガ 21. IX. '68
30. *A. fuscostigma* クロフトヒイロヤガ 21. IX. '68
31. *A. stupenda* マエキヤガ 21. IX. '68
32. *A. dilatata* ウスチヤガ 26. X. '68
33. *A. efflorescens* キシタミドリヤガ 15. VII. '69
34. *A. semiherbida decorata* ハイロキシタヤガ 15. VII. '69, 29. VI. '68 (小林), 13. IX. '69, 2. VI. '70
35. *Naenia contaminata* クロキシギシヤガ 10. VI. '69
36. *Anaplectoides virens* オオアオバヤガ 27. VII. '68, 29. VI. '68 (小

林), 13. IX. '69

37. *Cerastis pallescens* カギモンヤガ 29. III. '68, 27. III. '69, 7. IV. '70

38. *Axylia putris* モクメヤガ 29. VI. '68, 20. V. '69, 10. VI. '69

ヨトウガ亞科 Hadeninae

39. *Mamestra brassicae* ヨトウガ 18. V. '68

40. *M. persicariae japonibia* シラホシヨトウ 10. VI. '69

41. *M. illoba* シロシタヨトウ 23. VIII. '68

42. *Protomiselia bilinea* フタスジヨトウ 23. VIII. '68, 6. VIII. '69 (小林)

43. *Orthosia evanida* カバキリガ 29. III. '68, 27. III. '69, 31. III. '70,
7. IV. '70

44. *O. lizetta* クロミキリガ 29. III. '68, 7. IV. '70

45. *O. paromoea* フナキリガ 29. III. '68, 27. III. '69

46. *O. angustipennis* ホソバキリガ 29. III. '68, 27. III. '69, 31. III. '70

47. *O. ella* ヨモギキリガ 9. IV. '69

48. *O. limbata* シロハリキリガ 29. III. '68, 27. III. '69

49. *O. munda* スモモキリガ 29. III. '68, 27. III. '69, 31. III. '70

50. *O. odiosa* チャイロキリガ 29. III. '68, 27. III. '69, 31. III. '70

51. *O. cedermarki* ウスベニキリガ 20. IV. '68, 7. IV. '70

52. *O. gothica askoldensis* カシワキリガ 29. III. '68, 27. III. '69,
9. IV. '69

53. *O. carnipennis* アカバキリガ 29. III. '68, 9. IV. '69, 7. IV. '70

54. *Panolis flammea japonica* マツキリガ 27. III. '69

55. *Clavipalpula aurariae* キンイロキリガ 7. IV. '70

56. *Xylomyges saxea* ケンモンキリガ 18. V. '68, 20. V. '69

57. *Perigrapta hōnei* スギタニキリガ 29. III. '68, 27. III. '69, 31. III. '70

58. *Mythimna turca limbata* フタオビキヨトウ 29. VI. '68, 20. V. '69

59. *Leucania placida* クロシタキヨトウ 18. V. '68, 29. VI. '68, 10. VI. '69

60. *L. flavostigma singularis* マダラキヨトウ 10. VI. '69

61. *L. insecuta* スジシロキヨトウ 26. X. '68

62. *Meliana flammea stenoptera* ナカスジキヨトウ 15. VII. '69

セダカモクメ科 Cuculliinae

63. *Cucullia elongata* キクセダカモクメ 29. VI. '68, 27. VII. '68

64. *Euscotia saga* セアトモクメ 10. VI. '69, 13. IX. '69

65. *Dryobotodes pryei* アライヤオビキリガ 26. X. '68 (小林)

66. *Xylena formosa* キバラモクメキリガ* 27. III. '69

67. *Cucullia maculosa* ハイロセダカモクメ 13. IX. '69

68. *C. perforata* セダカモクメ 13. IX. '69

69. *Lithophane pruinosa* カシワキボシキリガ 29. III. '68, 31. III. '70,
7. IV. '70

70. *L. ustulata* ハンノキリガ 29. III. '68, 27. III. '69

71. *Eupsilia tripunctata* ミツボシキリガ 27. III. '69
 72. *E. quadrilinea* ヨスジノコメキリガ 27. III. '69
 73. *Conistra ardescens* カシワオビキリガ⁴³⁾ 1♀ 29. III. '68
 74. *C. unimacula* ホシオビキリガ 1♂ 27. III. '69
 75. *C. grisescens* ミヤマオビキリガ 1♂ 29. III. '68, 1♀ 1♂ 27. III. '69,
 1♂ 31. III. '70
 76. *Telorta divergens* ノコメトガリキリガ 26. X. '68 (小林)
 77. *T. edentata* キトガリキリガ 26. X. '68 (小林)
 78. *T. acuminata* ウスキトガリキリガ 26. X. '68
 79. *Apamea sodalis* チャイロカドモンヨトウ 21. IV. '68
 80. *A. oriens* アカモクメヨトウ 29. VI. '68
 81. *A. hampsoni* ネスジシラクモヨトウ 10. VI. '69
 82. *A. askoldis* コマエアカシロヨトウ 29. VI. '68 (小林)
 83. *A. commixta* ヒメハガタヨトウ 29. VI. '68, 15. VII. '69
 84. *Triphaenopsis lucilla* シロホシキシタヨトウ 29. VI. '68, 30.
 VI. '70
 85. *Pygopteryx suava* ヨスジアカヨトウ 21. IX. '68
 86. *Nonagria turpis* テンオビヨトウ 23. VIII. '68
 87. *Sesamia inferens* イネヨトウ 21. IX. '68
 88. *Euplexia lucipara exotica* アカガネヨトウ 18. V. '68
 89. *Jambia japonica* シロマダラヒメヨトウ 29. VI. '68 (小林), 10. VI. '69
 90. *Trachea atriplicis gnoma* シロスジアオヨトウ 27. VII. '68,
 10. VI. '69
 91. *Rusidrina depravata* スジキリヨトウ 18. V. '68
 92. *Dexiadena arcta* シマヨトウ 29. VI. '68, 20. V. '69, 10. VI.
 '69 (小林)
 93. *Chytonix albonotata* ネグロヨトウ 23. VIII. '68, 10. VI. '69
 94. *C. fodinae* セアカヨトウ 15. VII. '69
 95. *C. segregata* チャオビヨトウ 18. V. '68, 29. VI. '69, 10. VI. '68
 96. *Amphipyra livida corvina* カラスヨトウ 27. VII. '68
 97. *A. tripartita* シロスジカラスヨトウ 23. VIII. '68, 13. IX. '69
 98. *A. erebina* オオウスツマカラスヨトウ 27. VII. '68
 99. *A. pyramidea* シマカラスヨトウ 27. VII. '68
 100. *Orthogonia sera* ノコメセダカヨトウ 29. VI. '68
 101. *Antha grata* ハイロモクメヨトウ 23. VIII. '68, 10. VI. '69 (小林)
 102. *Dypterygia caliginosa* クロモクメヨトウ 18. V. '68
 103. *D. japonica* コクロモクメヨトウ 18. V. '68
 104. *D. cupreotincta* ウスクロモクメヨトウ 18. V. '68, 10. VI. '69
 105. *Cosmia affinis magna* ニレキリガ 15. VII. '69
 106. *C. restituta picta* シラホシキリガ 15. VII. '69

107. *Cosmia achatima* シマキリガ 29. VI. '68
 108. *C. exigua* イタマキリガ 23. VIII. '68
 109. *Virgo datanidia* トガリヨトウ 23. VIII. '68, 21. IX. '68
 110. *Prodenia litura* ハスモンヨトウ 23. VIII. '68
 111. *Dadica linseosa* シロモンオビヨトウ 10. VI. '69, 18. V. '68
 112. *D. albisignata* シロテンウスグロヨトウ 29. VI. '68, 20. V. '69
 113. *Callopietria repleta* マダラツマキリヨトウ 27. VII. '68
 114. *C. juvenna obscura* ムラサキツマキリヨトウ 29. VI. '68
 115. *C. albolineola* シロスジツマキリヨトウ 23. VIII. '68
 116. *C. placodoides* アマナミツマキリヨトウ 27. VII. '68, 23. VIII. '68,
 6. VIII. '69 (小林)
 117. *Sphragifera sigillata* マルモンシロガ 29. VI. '68, 10. VI. '69
 (次号に続く)

敦賀市のギフチョウとその食草

松本和馬*

筆者は 碓井 徹氏と共に1977年4月23日、福井県敦賀市を訪れギフチョウとスズカカンアオイ (*Heterotropia nipponica* var. *brachypodion* F. MAEKAWA) を採集した。この日の採集品は下記の通り。(○は新鮮。◎中位)

1. ギフチョウ 1♀◎ (交尾済) 敦賀市谷 1♂◎ 天筒山
2. スズグロチョウ 1♀◎ 谷, 1♂◎ 高野
3. ツマキチョウ 1♀◎ 谷, 1♂◎ 谷
4. コツバメ 1♀◎ 谷
5. トラフシジミ 1ex. ◎ 谷
6. ルリシジミ 1♀◎ 谷

スズカカンアオイは谷(敦賀市の地名)付近の小丘上に見られ、ギフチョウと共に採集した。この植物はカントウカンアオイ (*H. nipponica* F.M.) の変種で、両者の区別点として、スズカの萼片が萼筒より長く、カントウではこの逆であるとされている。採集したカンアオイは、

種 *nipponica* に含まれるのはまちがいないが、萼筒より萼片が長めのものも短かめのものもある。スズカの分布域は東海・近畿中部・北陸西部地方とされ、カントウは関東・東海地方に分布するとされている。敦賀市のもは、カントウの分布圏からはかなり離れており、スズカの分布につながるものであろう。以上の理由からこれをスズカカンアオイとするのが妥当と思われる。なお、天筒山ではカンアオイ類は発見できなかった。

敦賀市付近は山がちで、山林は樹木が繁茂し、そこへ分け入る道がほとんどない。そのため、林道や伐採跡のような林間の開けた場所がほとんどなく、ギフチョウの好む環境は少ない。個体数が少ないようにみえるのもそのせいかもしれない。ギフチョウを採集した2地点は、高圧線巡視路や公園があって、例外的に林の開けていた所である。

(〒920*金沢市土清水 癸8-37高沢パー)

秩父・武甲山の蝶(1)

加藤輝年*

埼玉県秩父郡横瀬村と秩父市にまたがる武甲山(1,336m)はそのほとんどが秩父古生層の石灰岩から成るため特異な相観を呈しているが、現在ではセメント業界3社による石灰岩の採掘がかなり進行していて、中腹部の採掘に各社とも限界がきているのを理由に、山頂部からの3社協調採掘が行なわれることになった。採掘量は年間620万トンのペースであるという。

武甲山植物群保護対策推進協議会などでは、すでに野生植物群の調査や移植活動を行なっていると聞くが、昆虫類の調査の方は比較的遅れているようである。

筆者は1973年の夏初めて同山を訪れて以来、手近にあるフィールドなので何度も蝶の調査に入っている。筆者の調査は決して緻密とはいえず、今だに思ような成果を得るには至っていないのだが、多くの人の緊急の調査が必要なので、今までに得た資料と気のついたことを記し同好の人達の参考に供したい。

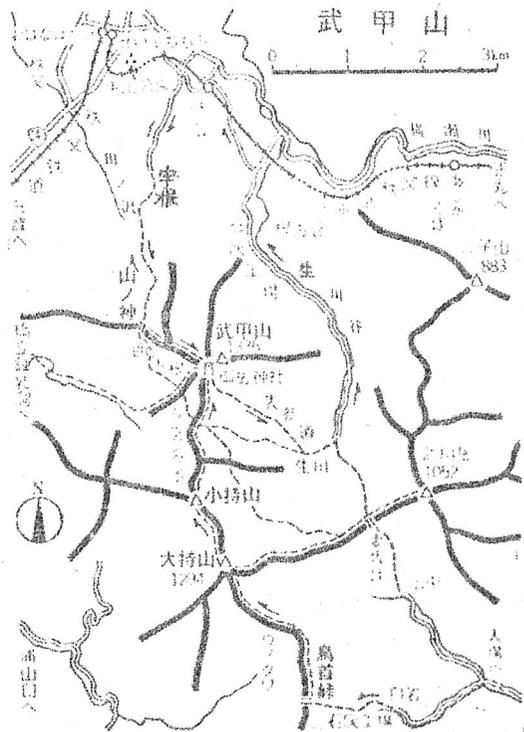
なお、まとめるに当たり牧林功氏から頂いた県内産蝶の種ごとの文献カードを参考にしました。同氏に深謝します。

〈調査地概説〉 1/50,000 秩父参照

調査範囲は、生川方面では石灰石運搬用の舗装道路が切れた所から始まり、川沿いの林道が川から離れる所までを「生川谷」とし、そこか

〒357-02* 飯能市坂石町分118

ら先の山頂付近まで続く南面の植林帯を「南腹」とした。橋立方面では橋立鐘乳洞のある所から始まり、川沿いの林道が川から離れる所までを「橋立沢」とし、その先の山頂付近までの屋根を「西尾根」とし、一般に西尾根と呼ばれているルートは現在登山禁止であるので「旧西尾根」とした。「旧西尾根」の中程から北へ下るルートはほぼ植林帯付近までを範囲とし、「宇根」と呼んだ。「山頂」はおよそ1,280m以上とした。



〈記録〉

データは種別の目録形式でまとめようかとも考えたが、筆者の調査はほぼ

通年にわたっているので、他の人達が利用しやすいように調査月日別に順を追って、採集個体のすべてと目撃したもののうちの一部、それに調査コースを記すことにする。

*印を付したものは目撃、採集したものは*印なし。○は新鮮、●は汚損、◎はその中間(採集したものに限る)。

a) 3月18日 (1976年)

コース: 生川谷 ⇄ 南腹 ⇄ 山頂

1. シーダテハ 3-exs.* 生川谷
2. ヒオドシチョウ 1ex.* 生川谷
3. テングチョウ 数頭* 生川谷

b) 4月2日 (1974年) コース:

橋立沢 → 西尾根 → 山頂 → 南腹 → 生川谷

1. エルタテハ 1ex.* 橋立沢

c) 5月3日 (1977年)

コース: 同上

1. ミヤマセセリ 多数* 西尾根 → 山頂 (カタクリ訪花, 1例)
2. オナガアゲハ 1♂◎ 橋立沢
3. ミヤマカラスアゲハ 1ex.* 西尾根
4. ツマキチョウ 1♂◎ 橋立沢
5. コミスジ 1♂◎ 橋立沢
6. サカハチチョウ 1♂◎ 橋立沢

d) 5月7日 (1975年)

コース: 同上

1. ミヤマセセリ 卵1 (ミズナラより → フ化せず), 4-exs.* 山頂
2. ウスバシロチョウ 2-exs.* 橋立沢
3. カラスアゲハ 1♂◎ 橋立沢
4. ミヤマカラスアゲハ 2♂* 橋立沢
5. スジグロシロチョウ 3-exs.* 橋立沢
6. モンキチョウ 2♀* 橋立沢
7. スジボソヤマキチョウ 1♀● 山頂

8. トラフシジミ 1♀○, 2♂◎ 橋立沢

9. コツバメ 1♀○, 2♂◎● 橋立沢

10. ルリシジミ 1♀ 1♂◎ 橋立沢

11. ヒオドシチョウ 1ex.* 西尾根

蝶の他では コルリクワガタ 1♂を山頂で採集した。

e) 6月1日 (1974年)

コース: 同上

1. ミヤマセセリ 1♂● 山頂
2. アオバセセリ 1♂◎ 山頂
3. ヒメキマダラセセリ 1♂* 橋立沢
4. ウスバシロチョウ 1♀◎ 橋立沢
5. ミヤマカラスアゲハ 1♂◎ 橋立沢, 1♂◎ 山頂
6. モンキチョウ 1♂◎ 橋立沢
7. コミスジ 1ex.* 橋立沢
8. イチモンジチョウ 2♂◎ 橋立沢
9. サカハチチョウ 1♀◎ 橋立沢
10. シーダテハ 1♂● 生川谷
11. スミナガシ 1♀◎ 山頂

f) 7月15日 (1977年)

コース: 同上

1. ミヤマカラスアゲハ 4♀◎ 橋立沢
2. フジミドリシジミ 2♂* 山頂
3. ツバメシジミ 1ex.* 西尾根
4. ミドリヒョウモン 1♀◎ 西尾根
5. メスグロヒョウモン 1♀◎ 橋立沢
6. オオウラギンスジヒョウモン 1♂◎ 西尾根
7. コムラサキ 2♂◎ 橋立沢
8. オオムラサキ 1ex.* 西尾根
9. ウラジャノメ 2-exs.* 山頂
10. ヒメキマダラヒカゲ 1ex.* 山頂

g) 7月18日 (1973年) コース:

生川谷 → 南腹 → 山頂 → 旧西尾根 → 宇根

1. スジボソヤマキチョウ 3♀◎◎, 2♀* 山頂

2. アカシジミ 1♀ ● 旧面尾根
3. ミドリヒョウモン 1♂ ○ 南腹
4. コムラサキ 2♂ ◎ 生川谷
5. オオムラサキ 1♂* (吸水) 生川谷
6. ウラジマノメ 3♂ ◎ ●, 5 exs.*
山頂付近

旧面尾根は現在登山禁止になっているが、ここでフジミドリシジミの♂らしきものを1頭目撃した。しかし不確定なのでリストからは除いた。

h) 7月21日 (1977年)

コース: 生川谷 ⇄ 南腹 ⇄ 山頂

1. ヒメキマダラセセリ 1♀ ○, 1♂ ◎ 山頂
2. ミヤマカラスアゲハ 2♂ ◎ 生川谷
3. ルリシジミ 数頭* 生川谷
4. ヤマトシジミ 1♂ ○ 生川谷上部
5. フジミドリシジミ 2♂* 山頂
6. ホシミスジ 1♀ 1♂ ◎ 山頂
7. ミスジチョウ 1 ex.* 山頂
8. サカハチチョウ 1♂ ○ 生川谷
9. シータテハ 1♂ ○ 生川谷
10. ルリタテハ 3 exs.* 生川谷
11. コムラサキ 1♂ ◎, 1♂* 生川谷
12. オオムラサキ 3 exs.* 生川谷
13. ヤマキマダラヒカゲ 1♀ ○ 山頂

l) 7月22日 (1976年) コース:

橋立沢 → 面尾根 → 山頂 → 南腹 → 生川谷

1. イチモンジセセリ 1♂ ○ 面尾根
2. キアゲハ 多数* 山頂
3. ミヤマカラスアゲハ 1♀* 1♂* 山頂
4. スジグロシロチョウ 数頭* 橋立沢,
1♀ ○ 面尾根
5. モンシロチョウ 1♀ ○ 山頂
6. ミズイロオナガシジミ 1♂ ◎ 面尾根
7. オオミドリシジミ 1♂ ● 面尾根
8. フジミドリシジミ 1♂ ◎, 3♂* 山頂
9. トラフシジミ 2♀ ○ ◎ 山頂
10. ベニシジミ 1♂ ◎ 面尾根

11. ルリシジミ 1♀ ○, 3♂ ○, 3♂ ◎,
1♂ ● 南腹を除き全域で

12. ウラギンヒョウモン 1♂ ◎ 山頂
13. メスグロヒョウモン 1♂ ○ 面尾根
14. ホシミスジ 1 ex.* 山頂
15. サカハチチョウ 1 ex.* 橋立沢
16. ルリタテハ 1♂ ● 橋立沢, 1 ex.* 山頂
17. クジャクチョウ 2 exs.* 生川谷
18. オオムラサキ 1 ex.* 橋立沢,
1 ex.* 面尾根

19. テングチョウ 2♂ ◎ 橋立沢
20. ヒメウラナミシジマノメ 1 ex.* 山頂
21. ウラジマノメ 1♀ ◎, 4♂ ◎ ● 山頂
フジミドリシジミの♂は山頂付近で
7月に目につくが、あまり多くないし
採集がむずかしいので、筆者に採集
できたのはこの日の1♂にすぎない。

o) 7月27日 (1974年) コース:

生川谷 → 南腹 → 山頂 → 面尾根 → 橋立沢

1. ヒメキマダラセセリ 1♂ ◎ 山頂
2. スジボンヤマキチョウ 2♂ ○ ◎ 山頂
3. アサギマダラ 1♂ ○, 1 ex.* 山頂
4. ホシミスジ 1♂ ◎ 山頂
5. ウラジマノメ 1♀ 1♂ ◎ 山頂
6. ヒメキマダラヒカゲ 1 ex.* 山頂

山頂でミヤマカラスシジミらしきものを
1頭目撃したが、確実ではないのでリス
トから除いた。

r) 7月31日 (1976年)

コース: 宇根 → 旧面尾根の一部 →
生川谷 ← 南腹 ← 山頂 ← 面尾根

1. アオバセセリ 1♂ ○ 山頂
2. ハリクロチャバネセセリ 1♂ ○, 2 exs.*
旧面尾根
3. カラスアゲハ 1 ex.* 山頂
4. ウラゴマダラシジミ 1♀ ○ 山頂
5. オナガシジミ 3 exs.* 生川谷上部
6. ホシミスジ 1 ex.* 山頂

7. クロヒカゲ 1♀ ⊙ 山頂
 8. ウラジメ 1 ex.* 山頂
- オナガシジミは15時45分頃オニグルミの梢上とすばやく飛び回っていたが、場所が悪く採集できなかった。

ℓ) 8月3日(1975年)

コース：生川谷⇄南腹⇄山頂

1. ハリグロチャバネセセリ 4♂ ⊙
(加藤, 大沢) 山頂
2. ヒメキマダラセセリ 1♀ ⊙ 山頂
3. タイショウセセリ 1♂ ⊙ 生川谷
4. アオバセセリ 1♂ ⊙ (大沢) 山頂
5. ホソバセセリ 1 ex.* 生川谷
6. キアゲハ 1♂ ⊙ 山頂
7. オナガアゲハ 1♂ ⊙ (大沢) 生川谷
8. カラスアゲハ 多数* 生川谷, 山頂
9. ミヤマカラスアゲハ 1♂ ⊙ (大沢),
生川谷
10. アサギマダラ 1♀ ⊙ 山頂
11. ホシミスジ 3 exs.* 山頂
12. シータテハ 1♂ ⊙ (大沢) 生川谷
13. スミナガシ 1♂ ⊙ 生川谷
14. コムラサキ 1♂ ⊙ (大沢), 1 ex.*
山頂
15. オオムラサキ 3♀* 生川谷
16. テングチョウ 1♂ ⊙ (大沢) 生川谷
17. ウラジメ 3 exs.* 山頂
18. ジノメチョウ 1♂ ⊙ (大沢),
2♂* 山頂

(大沢)とあるのは同行者の大沢成夫君が採集したもの。シータテハはコアカソの群落で占有行動をとっていたもので、同様のものは7月21日に採集しているの、これら第1化のものはコアカソから発生したものかも知れない。

ℓ) 8月6日(1974年)

コース：同上

1. ハリグロチャバネセセリ 1♂ ⊙ 山頂

2. ホソバセセリ 1♂ ⊙ 生川谷
3. アオスジアゲハ 1 ex.* 山頂
4. オナガアゲハ 2♂ ⊙ 生川谷
5. ミヤマカラスアゲハ 2♂ ⊙ 生川谷
6. カラスアゲハ 数頭* 生川谷
7. スジグロシロチョウ 1♀ ⊙ 生川谷
8. スミナガシ 4♂ ⊙ ⊙ 生川谷
9. テングチョウ 1 ex.* 生川谷
10. ジノメチョウ 1♂ ⊙ 山頂

ハリグロチャバネセセリの記録は加藤(1975)の再録。

ℓ) 8月8日(1974年)

橋立沢(午前中のみ)

1. ヒメキマダラセセリ 1♂ ⊙
2. サカハチチョウ 1♂ ⊙
3. スミナガシ 1♀ 1♂ ⊙
4. テングチョウ 1♀ ⊙

ℓ) 8月13日(1974年)

コース：生川谷⇄南腹⇄山頂

1. ハリグロチャバネセセリ 10♂ ⊙ ⊙
(●は少ない), 1♀ ⊙ 山頂
2. ヒメキマダラセセリ 3♀ ⊙ ⊙, 1♂
● 山頂
3. キマダラセセリ 2 exs.* 山頂
4. ミヤマカラスアゲハ 1♂ ⊙ 山頂
5. キチョウ 1♂ ⊙ 生川谷
6. ルリシジミ 1♂ ⊙ 生川谷
7. ホシミスジ 1♀ ⊙ 山頂
8. スミナガシ 2♂ ⊙ 生川谷
9. コムラサキ 1 ex.* 山頂
10. テングチョウ 1♂ ⊙ 橋立沢
11. アサギマダラ 1♀ 1♂ ⊙ 山頂
12. クロヒカゲ 3 exs.* 南腹
13. ジノメチョウ 1 ex.* 山頂

ハリグロチャバネセセリの記録は加藤(1975)の再録。

ℓ) 8月31日(1975年) コース：

橋立沢→西尾根→山頂→南腹→生川谷

1. アオバセセリ 1♀ ◎ 橋立沢
2. ハリグロチャバネセセリ 1♂ ● 山頂
3. キマダラセセリ 1ex.* 山頂
4. キアゲハ 2♀ ◎ 山頂
5. モンキアゲハ 1ex.* 西尾根
6. スジグロシロチョウ 1♀ 生川谷
7. オナガシジミ 1♀ ● 生川谷上部
8. オオミドリシジミ 卵1 (ミスナラより
→カシワで飼育し、1976年
6月5日 1♀羽化)
9. ミヤマカラスシジミ 1♂ ◎ (セリ科の
一種に討花) 山頂
10. ルリシジミ 2♂ ◎ 西尾根
11. ツバメシジミ 1♀ ● 西尾根

g) 9月15日 (1974年) コース:

生川谷→南腹→山頂→西尾根→橋立沢

1. イチモンセセリ 1♂ ◎, 多数*
山頂付近
2. アゲハ 1♀ ◎ 山頂
3. キアゲハ 1♀ ◎ 山頂
4. スジホソヤマキチョウ 1♂ ◎ 山頂
5. ウラナミシジミ 1♂ ◎ 山頂
6. ウラギンヒョウモン 1ex.* 山頂
7. ウラギンスジヒョウモン 2♀ ◎ 山頂
8. ミドリヒョウモン 1♀ ◎ 山頂
9. アカタテハ 2♂ ◎ 山頂
10. ルリタテハ 1♂ ◎ (秋型) 山頂
11. シータテハ 1♀ 1♂ ◎ ◎ 山頂
12. キタテハ 数頭* 山頂
13. クジャクチョウ 2♀ 1♂ ◎ ◎ 山頂
14. テングチョウ 1♀ ◎ 生川谷

f) 9月17日 (1973年) コース:

宇根→旧西尾根→山頂→南腹→生川谷

1. スジホソヤマキチョウ 1♀ ◎ 1♂ ◎
山頂
2. ヒメアカタテハ 1♂ ◎ 山頂
3. キタテハ 数頭* 山頂

4. シータテハ 1♀ 3♂ ◎ ◎ 山頂
5. クジャクチョウ 3exs.* 山頂
6. スミナガシ 1♂ ● 宇根
7. ゴマダラチョウ 1♂ ● 宇根

S) 9月18日 (1977年) 橋立沢

1. ダクミョウセセリ 1ex.*
2. キチョウ 1♂ ◎
3. ヤマトシジミ 1♂
4. オオウラギンスジヒョウモン 1♂ ●
5. クモガタヒョウモン 1♀ ◎

土) 11月15日 (1976年)

コース: 生川谷⇄南腹⇄山頂
ゼフィルス越冬卵の採集が目的だ
ったが何も採れず、目撃もなし。

短報

ツマキチョウの蛹化場所
の1例

加藤 輝年

1975年4月6日、当時中学の
1年生だった大沢成夫君にツマキ
チョウの蛹1頭をいただいた。

それは飯能市長沢の、高麗川
沿いの土手のヤブの中で発見され
たものであったが、高さ30cm余り
でエンピツ程の太さのフジの1種
の地上12cmのところに付いて
いた。

あいにく寄生されていて、同年
4月30日にヒメバチの1種が脱
出した。

訂正 寄せ紙記 No.22 p.163 「奥武蔵の
蝶6種の記録」の上2行目

「記録を」を「採集記録を」に訂正
いたします。

大宮台地南端部の蛾 (2)

並木 彬 雄

今回は、5月に採集した蛾を記録する。採集地とその略称は次のとおり。

浦和市大門(大門小学校を含む)-----大門

浦和市野田(サギ山一帯)-----野田

川口市戸塚(主として一本木小公園)-----一本木

スズメガ科

1. *Marumba gaschkewitschii echephron* モモスズメ
野田 18. V. '68 1♂
2. *Callambulyx tatarinovii* ウンモンスズメ 一本木 4. V. '68 2♂, 野田 18. V. '68 2♂

ヒトリガ科

1. *Mitochrista gratiosa striata* スジバニコクガ
一本木 4. V. '68 1♂, 大門 10. V. '69 1♂
2. *Hyphantria cunea* アメリカシロヒトリ 野田 18. V. '68 1♂
3. *Spilosoma punctaria* アカハラゴマダラヒトリ 一本木 5. V. '69 1♀

ゴブガ科

1. *Roeselia fumosa* クロスゴブガ 大門 10. V. '69 1♂

ヤガ科

1. *Apatele rumicis oriens* ナシケンモン 一本木 5. V. '69 1♂
2. *A. alni* オオホソバケンモン 一本木 4. V. '68 1♂
3. *A. hercules* シロシタケンモン 大門 10. V. '69 1♂
4. *Ochropleura plecta glaucimacula* マエジロヤガ
一本木 5. V. '69 2♂
5. *Mamestra illoba* シロシタヨトウ 一本木 4. V. '68 1♂,
野田 18. V. '68 1♀
6. *Mythimna turca limbata* フタオビキヨトウ 一本木 5.
V. '69 1♂, 野田 18. V. '68 1♀
7. *Leucania placida* クロキシタヨトウ 野田 18. V. '68 3♂
8. *Xylema formosa* キバラモクメ 大門 10. V. '69 1♂
- * 9. *Apamea conciliata* アオシラクモヨトウ 大門 10. V. '69 1♂
10. *A. hamptoni* ネスジシラクモヨトウ 大門 10. V. '69 1♀
11. *Oligia vulnerata* ベニモンヨトウ 大門 10. V. '69 1♀
12. *Rusidmna depravata* スジキリヨトウ 大門 10. V. '69 2♀, 1♂
13. *Axylia putris* モクメヨトウ 一本木 5. V. '69 1♂, 大門 10. V. '69 1♂
14. *Hodjina biguttula* フタテンヒメヨトウ 大門 10. V. '69 1♂
15. *Athetis cinerascens* クロテンヨトウ 一本木 4. V. '68 1♀, 5. V. '69 1♀
16. *Earias roseifera* ベニモンアオリンガ 一本木 4. V. '68 1♂,

5. V. '69 1♂, 野田 18. V. '68 1♂
17. *Plusia rutilifrons* ギンスジキンウバ 一本木 5. V. '69 1♂
 18. *P. festata* イネキンウバ 大門 10. V. '69 1♀
 19. *Abrastola abrostolina* ユミガタマダラウバ 一本木 18. V. '68 1♂
 20. *Phyllophila obliterateda cretacea* ヨモギコヤガ 大門 10. V. '69 1♂
 21. *Lithacodia pygarga* シロフコヤガ 野田 18. V. '68 1♂
 22. *Micardia argentata* シロヒシモンコヤガ 大門 10. V. '69 1♂,
野田 18. V. '68 1♀
 23. *M. pulchra* フタホシコヤガ 一本木 4. V. '68 1♂, 野田 18. V. '68 1♂
 24. *Eustrotia noloides* エソコヤガ 野田 18. V. '68 1♂
 25. *Spirama retorta* トモエカ 野田 18. V. '68 1♂
 26. *Anomis mesogono* アカバキリカ 一本木 5. V. '69 1♂
 27. *Plusiodonta casta* マダラエグリバ 一本木 4. V. '68 2♂, 5. V. '69 1♂, 野田 18. V. '68 2♂
 28. *Erygia apicalis* アカテングツバ 一本木 4. V. '68 2♂
 29. *Pangrapta trimantesalis* ウンモンツマキリアツバ 大門 10. V. '69 1♂
 30. *P. obscurata* リンゴツマキリアツバ 大門 10. V. '69 1♂, 野田 18. V. '68 1♂
 31. *Bomolocha stygiana* ヤマガタアツバ 一本木 4. V. '68 1♀ 1♂, 5. V. '69 1♂
 32. *Hypena belinda* ナカジロアツバ 一本木 4. V. '68 1♂
 33. *Nodaria nippona* オオマエアカアツバ 野田 18. V. '68 1♂
 34. *Zanclognatha tarsipennelis* ヒメコブヒゲアツバ 一本木 4. V. '68 1♂
 35. *Z. innocens* シラミアツバ 一本木 4. V. '68 1♂, 18. V. '68 1♂,
大門 10. V. '69 1♂, 野田 18. V. '68 2♀

シマチホコガ科

1. *Stauropus fagi persimilis* シマチホコガ 大門 10. V. '69 1♂
2. *Gonoclostera timonides latipennis* フワゴエトキシマチホコ
一本木 4. V. '69 1♂, 18. V. '68 1♂, 野田 18. V. '68 2♂
3. *Cnethodonta grisescens* シロシマチホコ 一本木 4. V. '68 1♀
4. *Pterostoma sinica* オオエグリシマチホコ 大門 10. V. '69 1♀

ドクガ科

1. *Euproctis silimis* モンシロドクガ 野田 18. V. '68 1♂

トカリバガ科

1. *Tethea ampliata* オオバトカリバ 野田 18. V. '68 1♂
2. *Parapsetis argenteopicta* キンモントカリバ 一本木 4. V. '68
1♂, 野田 18. V. '68 1♂

カギバガ科

1. *Leucodrepanilla sacra* フタテンシロカギバ 一本木 4. V. '68 1♀ 1♂, 5. V. '69 1♀
2. *Psiloreta pulchripes* フシバニカギバ 大門 10. V. '69 1♀

シマクガ科

1. *Comostola subtiliaria* *nympha* コヨツメアオシマク
一本木 4. V. '68 1♂
2. *Pylargosceles steganioides* フタナミトビヒメシマク 大門 10. V. '69 1♂
3. *Calothyranis amata* *recompta* ハニスジヒメシマク 大門 10. V. '69 1♂
4. *Scopula confusa* ウスキトガリヒメシマク 野田 18. V. '68 1♀
5. *S. modicaria* モントビヒメシマク 大門 10. V. '69 1♂
6. *S. emissaria* *lactea* キトガリヒメシマク 野田 18. V. '68 1♂
7. *Vanthorhoë saturata* フトジマナシマク 一本木 4. V. '68 1♂
8. *Nycteroseo obstipapa* トビスジヒメナシマク 大門 10. V. '69 1♂
9. *Coenotephria obscura* フタモノクロナシマク 大門 10. V. '69 1♂
10. *Ecliptopera umbrosaria* オオハガタナシマク 一本木 4. V. '68
1♂, 5. V. '69 1♂, 大門 10. V. '69 1♂
11. *Ninodes splendens* ウチムラサキヒメエダシマク 大門 10. V. '69
1♂, 野田 18. V. '68 1♀ 2♂
12. *Rhynchobapta punctilineara* モノオビオエダシマク
一本木 5. V. '69 2♀, 4. V. '68 2♀ 3♂
13. *Semiothisa defixaria* フタテンオエダシマク 一本木 4. V. '68
2♂, 大門 10. V. '69 2♂, 野田 18. V. '68 1♂
14. *S. pluvialata* ウスオエダシマク 一本木 4. V. '68 1♂, 5. V. '69
1♂, 18. V. '68 1♀, 大門 10. V. '69 1♀ 1♂
15. *S. normata* *proximaria* ウスキオエダシマク 大門 10. V. '69 1♂
16. *Trigonoptila latimarginaria* ツマジロエダシマク 大門
10. V. '69 1♀
17. *Serraca crassestrigata* フトオビエダシマク 一本木 4. V. '68 1♂
18. *Cusiala stipitaria* *karuizawensis* セプトエダシマク
野田 18. V. '68 1♂
19. *Nothomiza formosa* マエキトビエダシマク 一本木 4. V. '68
1♀, 大門 10. V. '69 1♂
20. *Xyloscia subspersata* トガリエダシマク 一本木 4. V. '68 1♂,
大門 10. V. '69 1♀ 3♂

マドガ科

1. *Striglina scitaria* アカツママドガ 一本木 4. V. '68 1♂

メイガ科

1. *Crambus atrosignatus* クロマダラツトガ 一本木 5. V. '69 2♂
2. *C. argyrophorus* シロスジツトガ 大門 10. V. '69 1♂
3. *Ancylolomia japonica* ツトガ 一本木 5. V. '69 1♂
4. *Mesographe forficatalis* ナノメイガ 大門 10. V. '69 1♂
5. *Udea testacea* クロモンキノメイガ 大門 10. V. '69 1♂
6. *Macrobotys luctuosalis* モンキクロノメイガ 野田 18. V. '68 1♂

7. *Prodasychnemis inornata* キムシノメイガ 大門 10.V.'69 1♂
8. *Microctis niibilalis* アワノメイガ 大門 10.V.'69 1♂
9. *M. variabilis* フキノメイガ 大門 10.V.'69 1♂, 野田 18.V.'68 1♂
10. *Diasemia litterata* シロアヤヒメノメイガ 大門 10.V.'69 1♂
ハマキガ科
1. *Psycholoma circumclusana* オオギンスジハマキ
大門 10.V.'69 1♂
マルハキバガ科
1. *Schiffermülleria imogema* クロモンバニキバガ 大門 10.V.'69 1♂
2. *Promalactis emopisema* クロスジバニキバガ 大門 10.V.'69 1♂
ヒロズコガ科
1. *Monopis monachella* マエモンクロヒロズコガ 大門 10.V.'69 1♀

< 短 報 >

富山県中・西部の ヒメカンアオイ分布記録

松本和馬

1977年に富山県中・西部で行った
ギフチョウの食草の分布調査結果を報
告する。発見できたものはすべてヒメカ
ンアオイ (*Heterotropa takaoi*
F. MAEKAWA) であった。

とくに注意して探索した場所(限り)
未発見記録も併記した。

- a. ヒメカンアオイが発見された所
 1. 立山町岩崎寺 10月1日(ギフチョウの卵殻と思われるものをつけた株を1例発見している)
 2. 大山町文珠寺 10月1日
 3. 大山町中滝 10月1日
 4. 大沢町葛原 付近(八尾町との境界部) 10月2日
 5. 八尾町城生 10月2日(高山線の南側に沿った急斜面に見られた)
 6. 大沢野町市場 10月5日

7. 城端町 細野 10月14日
8. 上市町 眼目 10月15日
- b. 未発見の所
 1. 大沢野町 糠倉山 10月2日
 2. 細入村 笹津山 10月2日
 3. 大沢野町 糠倉山 北麓 10月5日

~~~~~